1956年最新型
洋服タンス入荷
婚礼家具一式
家具のデパート
あるが
平市銀座街 TEL223

音楽の店
高野楽器
平駅前

三和新報
THE SANWASHIMPO
第538号 昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊・日曜・祝祭日を除く 購読料1カ月50円
2月6日
（月曜日）
発行所
三和新報社
平市田町
電話1053

テイタイムを始めました
午前11時～午後3時
本格的コーヒー
トースト付 50円
バー らんぷ
常磐市横町

学童が図書館を占領（本）（湯）
〝本も読めぬ〟と大人は逃げだす

勤労者のために日曜開室を行っている常磐市湯本公民館の図書室はドッと押しかけてくる学童たちに占領され勤労者が立読みどころか一歩も割り込むことが出来ない現状なので頭を痛めている。

図書室は二十六年五月ごろ開室し蔵書が五千余冊もあり利用者は一日延五十人くらいにのぼっているが、図書の激増にともない閲覧室が狭くなり収容能力三人だったのが現在では十六人となっている。

このため、それぞれ宿題を持った学童たちがドッと押しかけると定数十六人の図書室はまたたくまに超満員となり椅子からハミだした学童たちが床の上に汨漉し腰をおろして参考書の書写しを始めるので歩く場所もなくなり、そればかりでなく宿題解決のためか私語をはばずでハチの巣をつついたように喧騒になり入室してくる大人たちは皆んな逃げだす始末で、公民館では切角の勤労者の休日を利用して開室しているのに、これでは何んにもならぬと悲鳴をあげている。学校図書館は小休時間と放課後三時ごろまでは開館しているが基本図書が少いためと開館時間が少ないばかりでなく日曜開館をしないため宿題を出された学童たちは調査、研究する場所がないので必然的に公民館図書室に押しかけてくるワケで、しかしこのため勤労者の読書がさまたげられるのは重大な問題なので公民館では学校図書館の日曜開館と放課後開館時間延長をのぞみ近く申入れを行うことになった。

当初予算 昨年を下廻る
平城の建設費など削除

平市では現在三十一年度当初予算を編成、十五日ごろまとまるが各課の要求総額四億五千万円に対して一億二、三千万円の減額は必至で結局昨年の三億五千万を下廻る三億二、三千萬円程度に落着くものとみられ平城の再建三千万円をはじめ目立つた事業はほとんど削除されるので新規事業は期待薄になっている。

社会党浜通り協議会結成
議長に松井代議士推選

社会党浜通り協議会統一大会は五日平市労働会館会議室で二十支部約百名の代議員が出席して行い左右両派の統一を満場一致で可決運営規約予算などを審議した後、参議員選には磐炭労委員長大河原一次氏を推すことを決め役員の選任を行った結果、議長制を採り議長に代議士松井政吉氏（右）、副議長に大河原一次氏（左）、山田貢氏（右）、事務局長に坂場実氏（右）らを決めた。

羊毛の共同出荷
平市内八組合近く合併

平市の緬羊飼育頭数は年々増加しいまでは約六百頭。しかし、羊毛の販路体制がまちまちであるため業者から価格の面でたたかれている状態である、このため平市農務課が音頭とりで近く緬羊組合の一本化を図り、仲よく共同出荷しようと、近く組合合併の話合いをすることになった。

農務課及び各組合関係者の構想によると、市内七丁目にある家畜市場で定期的に緬羊市場を開設、また廃緬羊（肉用）は個人販売だったため一頭当りが平均五百円程度でたたかれているのを、共同でいくと一千円で売る契約ができているほか、年産一千貫を見込まれている原毛は「日本緬羊株式会社」に共同販売方法をとることなど体制を確立しようというもの。このため来る十五日、既設置の平窪、飯野、未設置の赤井、神谷、草野、夏井、高久、磐間の八組合の共同組合設立準備委員会を開いて共同体制への第一歩を踏み出すことになる。

社党浜通り協議会統一大会は五日平市公会堂日本間で社会教育地域活動懇談会を開き各町内委員の各区活動状況を中心に地域活動を活発化するにはどうしたらよいかについて協議する。

日本水素ガス中毒 原因が判る
死亡者には二十八万四千円の補償

【既報】磐城市高山日本水素小名浜工場構内で発生したガス中毒死の原因を調査中の平労基署は事故原因について六日、次のように発表した。

（原因）チエーン・ストーカーの故障のため、第二号発生炉を止めていた、このため通常より高い圧力がかかり脱硫器のほうに流れた、このとき脱硫器の前にある安全塔（高圧ガスがきた場合、これからガスを逃し、圧力を一定に保つためのもの）は水パイプの故障のため止つてあつた。このため高圧のガスがたまつて脱硫器に流れた。五号脱硫器は脱硫剤の交換のため水封管（U字管）に水を満し、ガスが上部に漏れないようにしてあつたが、この水封管四本中、二本がコックから多少の漏れがあつたため、水が減つていつた、ここに高圧のガスがきたので（普通圧ガスであれば故障がなかつたが）減水した水封管にガスが通り上部に抜けガス中に多量に含れている一酸化炭素（三七パーセント）のため中毒をおこした。

日本水素側は事故現場の水封管は定期的に巡回しており、この日は朝七時ごろ係員が巡回した際は異状が認められず、故障はその後、事故発生の同七時五十分の間に起きたものらしい。なお中毒死した鈴木熊吉さんには二十八万四千円の災害補償費がおりることになつた。

賞金一万円
「百両」の唄で入賞の方に

〝酒、酒、酒だよ湯本の百両、いつも俺らは「鶴仙」党よ、呑んで唄えばすぐ夜が更ける、明けりや炭坑でドントハッパがかける。〟この唄をご存じか？

常磐市湯本の百両では、十八日同市湯本自治会館で開かれるNHKのど自慢大会にこの「百両」の唄を歌つて見事入賞された方に賞金一万円と清酒「鶴仙」三百六十五本がタダで貰える。また「湯本小唄」を唄つて入選された方には賞金一萬円を贈るという、前代未聞？の豪華な懸賞を出している。なおこの曲は田端義夫歌「雨の屋台」の曲で歌つてみて下さい…と一番、二番の歌詞は次のとおり。

〝酒、酒、酒だよ湯本の百両シャクで鶴仙のむのじやないが可愛い彼の娘のエクボにほれて呑んでグタマキャドント気が晴れる。〟

〝酒、酒、酒だよ五十円で満腹百両御座れば酔どれ天使クサレのれんにやみれんはあるがカラの財布がドント気にかかる。

世界館に火事さわぎ
ホンにお前はへのような

五日午後七時四十九分ごろ平市白銀町世界館ロビー売店の天井蛍光灯附近から煙りがでているのを附近の人が発見。消防署に連絡したので車が消防急行したが全然発火跡がなく煙りも消えていた。

消防署では配線関係の事故とみて東北電力の係員に調査を依頼したが電線関係には異状なく結局、誰れかが食べ残りのガムを火バチにくべたためコゲ臭い煙りが蛍光灯附近に上り火事と間違つたものと判断した。なお館内には満員の観衆がいたが誰れも気づかなかつた

赤井にボヤ
五日午後五時十五分ごろ平市赤井字前粉田瓦製造業畑田金次さん（㊎）方の小屋から出火、同小屋一坪を全焼した原因はコークスの残り火で損害三千円。

競技花〝祝福〟決る
磐陽菊花会の総会

磐陽菊花会総会は五日午前十時から平市公会堂日本間で開かれ、次の新役員を選任、卅一年度切花競技花は〝祝福〟と決定した。

▽会長 志賀盛栄（平）▽副会長 鳥居東一（磐城）▽大泉四郎（平）〃庶務 大庭美樹（平）▽会計 猪狩武雄（平）▽顧問 根本幸次郎（平）安達新一（平）熊坂徳（平）

常磐で料理講習会
常磐市湯本公民館では十一日午後六時半から料理講座をひらく。講師は平市パール経営者金子松男氏で「食卓作法について」

小川町の教委選
小川町教育委員選挙（立候補者五名）は五日行われ即日開票の結果同夜十時次の四氏が当選決定した

▽大森又平、農、再、一〇六四票▽草野順平、農、再、八〇八票▽松崎険平、農、新、七六八票▽新妻英尚、精米業、再、六二四

常磐で映画教室
常磐市映画教育連盟主催の映画教室は次の日程でひらく

▽六日一中▽七日二中▽八日一小、磐中▽九日一小、磐小、藤小▽十日三小▽十一日二小

フイルムは海底の秘密、素晴らしき招待など三巻。

内郷署で「防犯のしおり」発行
内郷署では防犯活動を促進するため二月から「防犯のしおり」を発行する。千部印刷し各家庭に配布する。

天気予報
【今晩】北西の風やや強く晴れたり曇つたり。海上は風波が高いでしょう。

【明日】西の風晴、一時曇り。海上は風波が高いでしょう。

平で合併祝賀式
平市では旧赤井村大字赤井地区の合併一周年を記念して十一日午前十一時から市公会堂に関係者を招き祝賀式を行う。

まかり通るお犬様
緑地帯メチャヤ、メチャ

最近平市内の愛犬家がめつきり多くなり朝、夕ともなれば自慢の犬をひつぱつてゆうゆうと散歩しているが三千メートルのグリーンベルトは恰好の場所とみて雑犬や名犬がところかまわず脱フンし平市の玄関で唯一の緑地帯が犬のフンで荒されては困るという声があがつている。

すでに三十余名当選
満腹のラッキーくじ

平市三田小路の大衆食堂〝満腹〟では開店一周年を記念して一日から七日まで一品に一枚のラッキーナンバーくじを渡し電話番号二二二〇にまとまると感謝ソバ券十日分を贈つているが五日までに四倉町新町長谷川充男、小野新町駅前吉田彦七、平市三丁目高橋さんら二十名が幸運のくじが揃え。好評を博している。

閉ぢた花は
平市五丁目 亨

お詫び
五日夜七時五十分ごろ当館内より出火と誤認されサイレンがなりましたがなんら火災には関係なくおさわがせいたしました、略儀ながら紙上にてお詫び申し上げます。

世界館

新装開店
皆様の娯楽場 王将では新型パチンコ機械「平和」号百五十台を取揃え八日午後五時開店いたすことになりました。
皆様の多数御来場をお待ち申上げております。
娯楽の殿堂
王将

専門の店
岡嘉筆店
電399

意気でにぎって粋な寿司
料理
みしま
平市田町電915

シネマスコープ総天然色
スピードに命を賭ける男
監督 ヘンリイ・ハサウェイ
明日知れぬ運命を恋と
スピードに賭ける男！
ローレンの反撃
MGM映画
ジャック・ピエール オーセン
ジーン・ケリ
ピーター・ローリイ
カーク・ダグラス
ベラ・ダーヴィ
ギルバート・ローランド
7e 13e
暖房完備
聚楽館

初公開
四本のトラック（磯器録音）による完成された立体音響を設備

元農林大臣野溝勝氏講演（旨）（要）上

再軍備は海外發展はばむ
まだ低い労働者の賃金

元農林大臣、参議院議員野溝勝氏は四日、平市六工町の労働会館で行われた日本農民組合再建協議会に出席、午後から時局講演会にのぞんでユーモアをまじえながら再軍備、経済問題を中心に次のような講演を行った。

平には大河原さんの選挙で一度来たときがある。大河原さんは前回惜しくも敗れたが今度の選挙にはぜひ勝つて大いに活躍してもらいたい。今日は講演というよりも私がいつも考えていることをピツクアツプして話し、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

日本は戦争に負けて領土を失ない、資源と財産をなくし小さい島にたてこもつてきゆうきゅうとしている。みんな減つてしまつて増えたものがないように思うが、しかしみなさん戦後の日本に増えたものが三つある。それは何んであるか、一つは銀行である。雨後のタケノコのように最近銀行が多くなつている。二つめは軍事基地、日本の国土でありながら日本人立入るべからずの立札をデカデカと掲げられ、それでなくても狭い国土を余計に狭まくして田、畑を取り上げられている。日本の軍事基地はなんと全国に七百数十カ所もある。

それから税金が増えた。

みなさん国が困つているならば、みんなしてその苦労を分けあうべきだ。ところが現在の日本はそうでない、労働者は増々苦しくなつているのに資本家はボロいもうけをして大きな顔をしている。小さな財産を守るには人口問題を解決し、資源を開発しなければならない。特定のものだけが利益を得るような社会は排せきして計画経済による明るい社会をつくらなければならない。

人口問題をどうするか、これはなかなか難しい問題ですぐは片ずかない。産児制限これも結構だがなかなか理屈のようにはいかないし、あまり極端になり過ぎると日本民族の滅亡になつてしまうかもしれない。移民の数もたかがしれている。

ここで再軍備の問題と移民は密接な関係があるということを話てみよう。われわれは今の日本に軍備を持たせることは労働者生活を破壊に導き、中立維持が難かしくなるばかりか天皇を利用して宣撫や財ばつが大きな勢力を揚つて日本をとんでもない方面に引つぱつて行くなどから反対を唱えているがそればかりでなく日本が軍備をもつたならよその国がまたなにをやらかすかわからないと警戒の目を光らせて日本人の移民をうけつけないだろう。だから日本が海外に発展する意味でも再軍備には反対する。

それから労働者の収入だが戦前の工業生産を一〇〇とすると戦後は一三〇から一五〇くらいまでよつたといわれ事業に落着ができたことになるから労働者の生活もよくならなければならない。なるほど昔より上つたことは間違いないがそれでよいのだろうか。戦争前百円の月給者は物価が四百倍になつているから現在四萬円もらつていい計算になるが、どうこい物価の価格と平行して月給は上つていない。資本家はウサギの飛ぶように上り、労働者はカメの歩みのような上り方である。

もちろん私は理由のないような賃金値上げに賛成するわけではないなるべく騒ぎたくないが、しかしどこからみても合理的なものにはあくまで斗い要求を通さなければならない。

今晩のラジオ

◆NHK第一
六・〇〇＝シンプン　△唱歌
六・二五＝七つの誓い
六・四五＝郷土物語
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝三つの歌
八・〇〇＝お父さんはお人好し
八・三〇＝浪曲
九・〇五＝ニュース解説
九・一五＝街頭録音
九・四〇＝東北の皆さんへ
一〇・一五＝希望の星座
一〇・四〇＝新家庭読本
一一・一〇＝世界をつなぐ

◆ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイートコンサート
六・二五＝駿馬天狗
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝人情馬鹿物語
七・三〇＝君の歌僕の歌
八・〇〇＝演芸甘辛亭
八・三〇＝浪曲
九・〇〇＝日東紡アワー
九・三〇＝投資家サロン
九・四五＝民謡風土記
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

食足りて礼節を知る

大衆食堂 満腹の巻

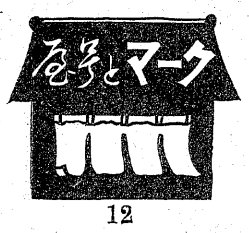
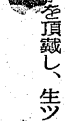
満腹〃は開店してまだ二年、鳥にたとえればヒナか夕マゴというところ。ところで〃満腹〃とはいかにも食堂の屋号に似つかわしくも、うまく考えたものだ、そしてその由来は？とよく聞かれるが、私の食堂経営にあたつての信念は何よりも安くてうまくて大衆に愛されるサービス第一の食堂でなければならないというところにあつた。それは誰にでも親しまれる屋号を…

…と考えた。ジツクリ考えた末に〃満腹〃これも最初は〃満福〃だつた。というのはまず善きにつけ悪しきにつけ思い出されるのは私の半生を送つた満洲である。この満洲から〃満〃の一字を頂戴し、生ツ粋の福島県人というところから福島の〃福〃をうけ、つれで〃満福〃としたしかし「食足りてはじめて礼節を知る」という諺もあり、これは食堂経営の礎である。〃福〃を〃腹〃にかえて〃満腹〃と名乗つた方が、よりお客様に親しんでいただけるだろう……というのが〃満腹〃誕生の由来ですスプの素人がやる仕事だからせいぜい三カ月ももてばよいだろうという世評がもつぱらだつたが、幸いに大衆奉仕の精神が生んだ〃安さ〃が結局次々にお得意様の認めてくれるところとなり、二月一日から一週間の開店記念サービスも、どうやら盛況というところでした。しかし〃満腹〃が本当の意味で大衆の〃満腹〃となり気軽るに御利用願えるのはこれからの勉強と心がけているわけです。

値段もカレーライス七十円　カツライス百二十円、カツ丼百円ラーメン四十円のほかスシや洋食も格安で定食のお客様も気軽るに入つて戴いています。そのためにも近いうちに名実ともに皆様のお食事処となるため朝は八時開店で五十円の定食客専用別室を作り。和気あいあいと家庭的な雰囲気の中ですごして戴きたいとも考えています。

開場安昌

ぱんそあーる

勝手にしやがれ

○…常磐市役所の楠木さん「私は良い男だといわれるんでくすぐつたくて」というから「長谷川一夫そつくりです」とほめたら「色が黒いところもね」なんてニヤニヤしながら「とにかく黒いヘイのところに立つてるとどこに顔があるんだかさつぱりわからんていわれるんです」というから「まさかそれほどでも…まあ五分五分というところでしよう」となぐさめたら「勝手にしやれ、オンボヤキ」なんてプンプン。